



日本基督教団 梅ヶ丘教会会報

# ぶどうの木

発行人 牧師 広田叔弘  
企画編集 広報委員会  
www.church.ne.jp/umegaoka/  
2021年 4月25日発行

〒155-0033  
東京都世田谷区代田 3-37-7  
TEL : 03-3414-5772  
FAX : 03-3414-5778

第215号 2021年 5月号



## 『来て、見なさい』

牧師 広田叔弘

フィリポはナタナエルに出会って言った。「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ。」するとナタナエルが、「ナザレから何か良いものが出るだろうか」と言ったので、フィリポは、「来て、見なさい」と言った。

ヨハネによる福音書 1章 45〜46節

変異株による急激な感染拡大です。教会は、去る一八日の礼拝から、讃美歌を発声せず、心の中で歌うことにしました。主の祈りも司式者が代表して祈り、会衆は心の中で祈るようになりました。このような対応をする中で、四月二十五日より五月一日まで、「緊急事態宣言」が発出されました。発出中は、礼拝堂での礼拝と教会学校の活動を中止します。もとより他の集会もありません。礼拝については、教会のホームページから聴くことができます。土曜日に主日礼拝を録音し、日曜日の朝から聴けるようにしました。共に集まることはできませんが、録音を聴きつつ、それぞれのところで礼拝をささげましょう。互いを覚え、日本と世界を覚え、祈りをささげたいと思います。現在は通常の営みができません。皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

感染症は人から人へ伝染します。そして福音も、人から人へと伝わります。人と人との交わりが制約されている今です。冒頭に掲げた御言葉が、印象深く思い出されました。

フィリポは、「キリストに出会った!」と述べています。ところがナタナエルは本気にしません。そこでフィリポは「来て、見なさい」と告げます。「千の言葉を聞くよりも、自分で会ってみればわかる」と言うのです。

フィリポの言葉は、本当にキリストと出会った人の言葉でしょう。本当に出会っているから、自分で説明しようとは思いません。ひたすらキリストを指し示すことになりました。伝道とはこのようなものではないでしょうか。理屈で人を説き伏せるのではありません。「来て、見なさい」そうすればわかるのです。

対話は控えなければなりません。しかしこのような時であればこそ、キリストを指し示したいと思えます。福音に対して消極的な気持ちにはなりたくありません。あなたの中に宿る信仰、隣人に対する救いの願いが、大切に人にキリストを力強くもたらすのです。

この後ナタナエルは主と出会います。私たちの祈り、忍耐と明日への希望が実を結び日は必ず来ます。この日を信じて今日、主キリストをはっきり示していきたいと思うのです。